

平成22年度貝毒プランクトン出現状況 (No. 16)

通報番号 (MG) - (22) - (23)
 通報月日 平成22年8月30日
 機関名 宮城県水産技術総合センター

調査地点	調査月日	水深 (m)	水温 ()	塩分	貝毒プランクトン出現数(細胞数/L)				備 考 (他 <i>Dinophysis</i> 属の内訳)
					<i>D.fortii</i>	<i>D.acuminata</i>	他 <i>Dinophysis</i> 属	<i>Alexandrium</i> spp.	
荻浜内	8/30	0	27.4	32.69	0	0	0	0	
		5	27.0	33.00	0	0	0	0	
		10	25.4	33.13	0	0	0	0	
荻浜沖	8/30	0	27.1	32.33	0	0	0	0	
		5	26.8	32.96	0	0	0	0	
		10	24.7	33.19	0	0	0	0	
		15	22.2	33.28	0	0	0	0	
塚 浜	8/30	0	25.9	33.26	0	10	0	20	
		5	24.0	33.34	30	0	0	0	
		10	23.0	33.46	0	20	0	30	
		15	21.8	33.53	30	0	80	40	<i>D. tripos</i>
		20	21.4	33.54	20	0	30	0	<i>D. tripos</i>
		底	20.6	33.59	0	0	0	0	

底はB-1m(28.0m)

下痢性貝毒プランクトンである*D.fortii*は荻浜内湾、沖合両地点共に出現しませんでした。
 塚浜では、出現数が増加しました。

麻痺性貝毒プランクトンである*Alexandrium* spp.は塚浜が出現しました。

水温は荻浜湾では(8月17日調査)と比べ内湾底層で4.5 、沖合底層では2.4 上昇しました。
 塚浜底層では、0.6 上昇しました。

現在、宮城県北部海域産ムラサキイガイは平成22年6月17日付けで出荷自主規制を講じています。
 また、宮城県中部海域産ムラサキイガイは、平成22年8月26日付けで出荷自主規制措置が解除されました。

担当:環境資源部 菊地・鈴木・武山
 TEL:0225-24-0138,FAX:0225-97-3444